

市川から生まれる「イノベーションサーカス」

いちかわライフネットワーククラブ 20周年企画

~ If you build it, he will come. ~

2021年11月18日

プロジェクト・チャーター

特非) いちかわライフネットワーククラブは**2022年3月22日**に20周年を迎えます。

今回のイベントは、四半世紀である25周年を目指し、これまでの歩みと、創立当時の理念を振り返るとともに、携わっていただいた皆様の改めての感謝と、これから25周年、50周年を目指しての展望を共有するひと時としたいと思います。

実施時期 2022年2月末以降

※**2021年度内にて実行する際は、臨時総会で周年事業計画と収支予算を審議いたします。**

実施形態 レセプション形式（開催場所:検討中） だくことが
目標

N P Oの創設の原点と理念

人づくり、場づくり、ビジネスづくりを通して、自分ならではの事業を育てよう

この法人は、市川市及び周辺地域の個人、団体、企業等に対し、自主的かつ積極的に地域貢献活動へ参加、協力するための支援や助言に関する事業を行い、市川市を中心とした地域の活性化及びまちづくり等に対し、その活動に携わる人材、組織の育成に寄与し、協働による創造性豊かな地域社会の実現を目指すことを目的とする。（定款より）

保健・医療・福祉／社会教育／まちづくり／学術・文化・芸術・スポーツ／環境の保全／国際協力／子どもの健全育成／連絡・助言・援助とが目標

NPOの事業概要

人づくり、場づくり、ビジネスづくりを通して、自分ならではの事業を育てよう



図書窓口



情報プラザ2階図書窓口では予約図書の受け取りができます。
返却ボックスも設置されています。
[詳細はこちら>>](#)



インキュベーションルーム



約4平米の独立したブースで起業したい方、起業したての方をサポートしています。市川初のインキュベータ施設です。
[詳細はこちら>>](#)



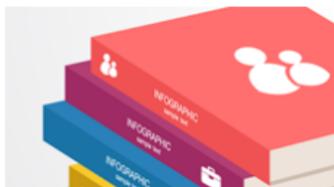
ワークスペース本八幡305



ワークスペース本八幡305は「研修ルーム」「会議室」としてご利用できます。
[詳細はこちら>>](#)



TMOスクエア



皆様のお役に立つセミナー・講座を開講しています。

専門家の講座 「TMOスクエア」
[詳細はこちら>>](#)



いちかわTMO



まちづくりのリーダー「TMO（タウン・マネジメント・オフィサー）」を養成する講座です。リーダーにとってもっとも必要な課題発見力、表現力とコミュニケーション能力を学べます。
[詳細はこちら>>](#)



行政・大学との連携



より良い社会をめざし官民学が連携をしています。
[詳細はこちら>>](#)

場づくり

ビジネスづくり

人づくり

これまでの実績：場づくり事業部

『いちかわ情報プラザ』は市の所有地に中心市街地活性化事業の一環として、中小機構（当時、地域公団）が竣工し、市川市との協働でICTを基盤とした“あたらしい”コミュニティー空間を市民へ提供して参りました・・・

- ・ N P O 法人で、日本初の公設総合管理を受託（いちかわ情報プラザ）
 - ◇建物管理業務（地域振興整備機構→中小機構）平14.4.1～平21.3.31
 - ◇いちかわ情報プラザ管理運営業務（中小機構）平21.4.1～平31.3.31
 - ◇いちかわ情報プラザ運営支援業務委託（市川市）平28.4.1～令3.3.31
- ・国内先駆けのコンシェルジュ支援付サテライトオフィス（SOHO事業）を提供
 - ◇市川CATVの協力で、インターネットBB回線を無償で提供
 - ◇20××年度 **テレワーク推進賞受賞**
- ・経済産業省支援事業により、インキュベーションマネージャー（IM）を派遣。
 - ◇館内に相談窓口を設置
 - ◇市民のベンチャー企業（個人/法人）の育成を支援。

これからの展望：場づくり事業部

【起業の実績・多くの成功例】

- ・ 格安な初期費用、スムーズな入退去、設立登記可能の利点を生かした企業支援
- ・ 事業が軌道に乗り、手狭になった企業は、事務所移転。

【SOHOオフィスの目指すもの】

- ・ 起業を目指す人たちへ（起業の窓口）を提供
- ・ 先輩企業家の成功例を知るミニセミナー・起業相談会の場を提供
- ・ 社労士 司法書士 行政書士 F P 税理士等がSOHOオフィスで相互協力して発展

【今後の展望】

- ・ バーチャルオフィス、シェアアプレイスの更なる展開

これまでの実績：

☆～SOHOオフィスから羽ばたいた企業紹介～

☆

株式会社トリマティス



株式会社トリマティスは、高速光デバイス技術と、アナログ・デジタル双方からの高速制御回路技術を融合し、光高速制御・統合を実現している。

日本では数少ないハードウェアの技術開発ベンチャー企業として、国内外を問わず、展開をしている。



代表取締役 島田雄史

代表取締役 島田雄史 氏 : インタビュー

地元の市川市で起業、ここから世界への夢を実現するため、まずはSOHO
オフィスからのスタートでした。地道に実績を積み上げ、2005年9月に第3回市川市産
業賞を受賞した時は、いよいよと決意をしましたね。事業が発展するにしたがって、社員
も 増え広いオフィスが必要になって、今は、スタート時と同じビルの上階で、思う存分
技術開発に邁進しています。市川で根を張り、2021年には17周年を迎えました。
感慨深いものがあります。

これからも社員一同頑張っていきます。

< SOHOブースから巣立った企業 (一部) >

(有)マスターサポート 童夢設計工房 TNG行政政書士法人 (株)ライナロジクス
(株)フィジックステクノロジー 山崎税理士事務所 (株)クエスト・コンピュータ
(有)レーバー・インフォメーション (有)ユニバーサルライフ アイ・テイ・シー(株)
(株)筈木建築事務所 (株)クレセント ファインガラステクノロジー(株) 他多数

**インキュベーション (巣立ち) から
さらなるイノベーション (価値創造) へ!!**

これまでの実績：ビジネスづくり事業部

創設当時から、コンシェルジュとIT機能を充実させたテレワークとサテライトオフィス（SOHO）を設け、ベンチャー起業育成支援を展開。

多くの企業が巣立ち、市内外で盛業されております・・・

さらに、ICTを活用した“あたらしいビジネスづくり”のための実証実験を国・県・市と協働して行い、大手企業とのアライアンスや地元起業家へのビジネスマッチング等の支援事業も展開してまいりました。

- ・**経済産業省 ー湾岸IT装備都市CDC開発・実証コンソーシアムー**
事業名「湾岸コミュニティデータセンター（CDC）」（市川市）平成14.12.10～
- ・**起業家育成施設支援事業（ファイブアイズネットワークス(株)）** 平成14.11.1～
- ・**経済産業省支援事業 ー先導的分野情報化推進等委託事業ー**
事業名『リゾコン倶楽部コンソーシアム』（ベイライン株式会社）平成17.6.1～
- ・**企画提案型創業セミナー開催事業**
（財団法人千葉産業振興センター）平成19.10.16～

これからの展望：ビジネスづくり事業部

「子育て世代」に選ばれる未来の市川

「教育移住」多様な価値観への対応

放課後児童クラブびいす本八幡

市川子ども文化ステーション

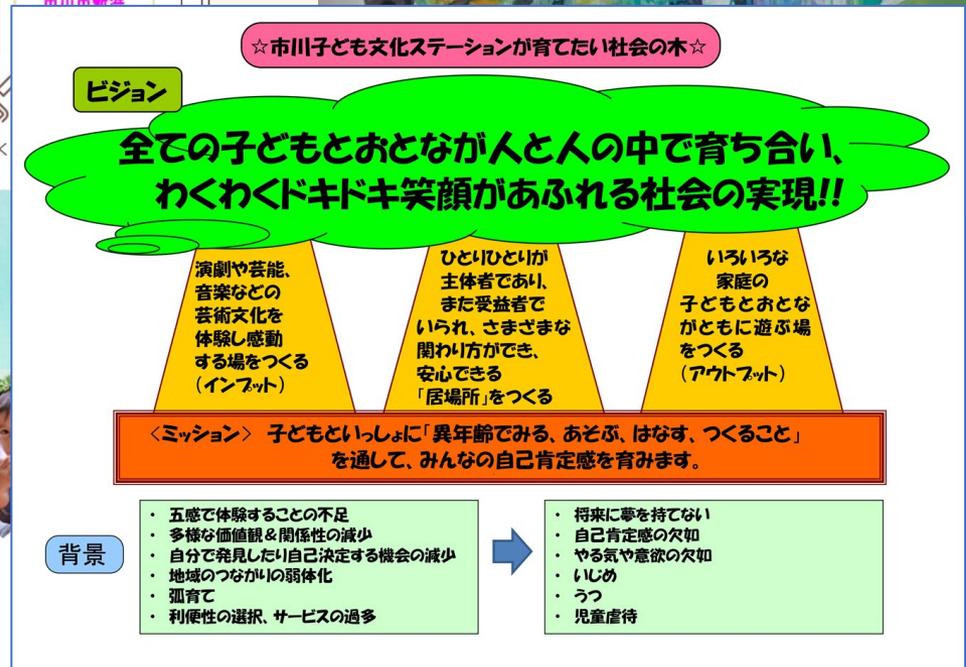
ホーム コンzept 一日の過ごし方 利用率内 お問い合わせ

びいす本八幡の概要

特定非営利活動法人 日本冒険遊び場づくり協会

遊びに行こう！ 遊び場をつく

プレーパーク市川冒険あそびば



これまでの実績：人づくり事業部

今年度14期を迎えるいちかわTMO講座を中心に、地域で活躍する人材を輩出してきました。
また大学との連携や、千葉県からの助成事業の受託など活動の幅を広げつつあります・・

- ・市川市主催市民パソコン研修会関連（IT講習会運営支援業務）

平14.5.20～平19.3.31

- ・いちかわ情報プラザ図書窓口業務委託 平23.4.1～令4.3.31

- ・いちかわTMO講座・アドバンス講座 平20.4.1～令4.3.31

- ・TMOスクエア プラザPC

- ・TMOシンポジウム 令1.11～

- ・千葉商科大学ライフステージ 地域連携(イベント等)

- ・フィールドオブドリームス鑑賞会 令2.8.12

- ・省庁受託事業(詳細別途確認)

- ・関東ICT連絡協議会への参画 令和1.4.1～

- ・総務省) 地域リーダー塾への派遣

これまでの実績：人づくり事業部

図書窓口業務委託 平23.4.1～令4.3.31 (10年余) ..

平成23年度から令和4年まで10年余、**市川市**中央図書館業務の業務委託を担わせていただいた。情報プラザは、本八幡駅に近く、エレベーターもビル入口に設置され、高齢者、障害者、親子連れにも便利であり、月平均**3200**冊余が利用されている。

《市民の期待に添う真心対応》

■特に、今回のコロナ禍では、在宅時間が増え、図書利用者も急増。予約受け取りの場所として、これまでの他館を利用していた市民も情報プラザに集中するようになった。スタッフは、利用増への対応だけでなく、コロナ伝染防止のため手袋着用の上、一冊ずつの本の消毒はじめ、できるかぎりの予防策を講じてきた。

《市民による市民のための図書業務》

■市川市の図書貸出業務は、電子化によるサービスの高度化に伴い**利便性**を増している。こうした業務を遺漏なく行うため、スタッフにとって相互の連携や研鑽が重要である。一定の研修を経たのちも、日々の業務を通じ研鑽を深めている。皆、市川市からの委託業務への誇りを持っている。(利用者からも、この仕事に携わりたいという声をいただく。我々は、市民による市民のための業務と認識している)

《図書を通じた市民とのかかわりの場》

■ 図書貸出場所は、単に貸出、返却の場所ではなく、市民の出会いの場であり、交流の場でもあると実感している。「この本が良かった」「あの作家の本は素晴らしい」などといった会話を楽しまれる利用者もまれではない。市民による自発的な高度利用も散見されるほか、自宅書籍の寄贈の申し出もよく受ける。

《子供の夢、希望、未来を育む場》

■ 情報プラザには親子連れで来る方も多し。児童書、絵本、紙芝居などまとめて大量に借りていかれる。返却ポストに子供自ら返却させ、貸出カードを子供に持たせ、離れて見守る親も多い。スタッフも子供目線で対応し、また来たい、本はいいなど思えるよう、声掛け、受け渡しに慎重に配慮している。

《人材発掘・育成・市民の活躍の場》

■ 我々は、図書業務を通じ、情報プラザを協調性に富んだ人材を発掘、育成し、市民がスタッフとして活躍できる場にしたい。図書業務にとどまらず情報プラザを「人材の宝庫」にしていきたい。

これまでの実績：人づくり事業部

～プログラミングで環境問題にチャレンジ！～

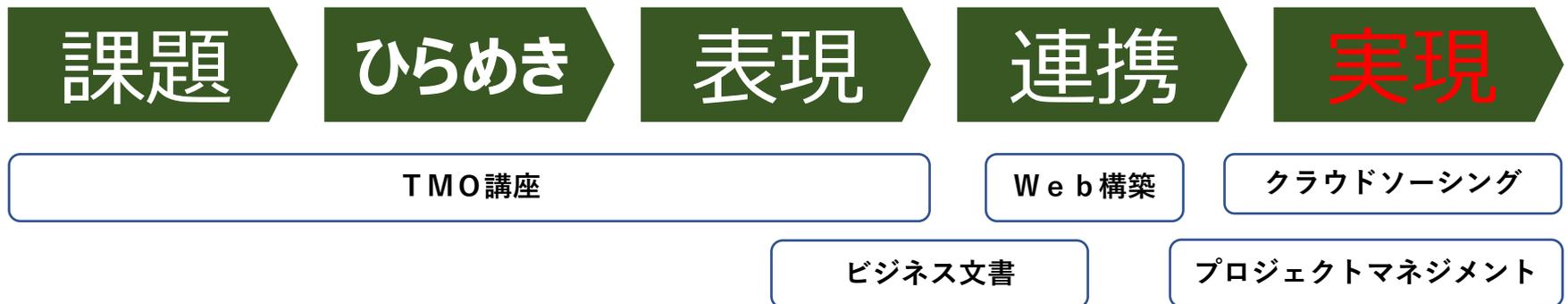
「ちば環境再生基金助成事業」として「この街が抱える環境問題を、未来を担う子どもたちにプログラミングで解決してもらおう！」というテーマで2021年5月に発足しました。市内のプログラミング好きな小中学生が集まり、月1回ペースのワークで作品を制作、10月にいちかわ情報プラザで発表。ご参加いただいた千葉工業大学の鎌倉浩嗣教授、小田僚子教授からご講評をいただきました。



これからの展望：人づくり事業部

いちかわTMO講座（2008年より地域リーダーの養成を目的に開講。
13期までの、修了生210名（内アドバンス講座修了生93名）

「知と技法」「場づくり・関係づくり」をスローガンに自らの経験や思いをコミュニティビジネスとして展開し、新たなソーシャルデザインの実現を目指す。



いちかわTMO講座が目指すソーシャルデザイン

- * 様々な要因で激変する社会→新しいライフネットワーク時代のモデルとなる
- * 人々の生活は会社中心から複業・地域での多様なチャンスの獲得(一人十色)
- * 多様な個人が新技術で、大組織に伍して稼げる時代、その出発点になる
→関東平野におけるイノベーションサーカスの発生地であり、牽引者となる！

イノベーションサーカスが発生する 都心から20~50km圏

東京

市船
川橋

千葉

九十九里

25km圏
環状線

50km圏
国道16号線

100km圏

この圏域に住む通勤者（元通勤者を含め）にコミュニティ・ワークプレイスやリカレント教育、**教育移住**の機会を作り、現在の企業活動に加え、新たな連携や職業能力開拓の機会を創出することで、エリアの活性化を図る

人気駅ランキング《千葉県》2020年1月-7月・2021年1月-7月 比較

順位	2020年1月-7月	2021年1月-7月
第1位	流山おおたかの森駅	流山おおたかの森駅
第2位	本八幡駅	本八幡駅
第3位	津田沼駅	津田沼駅
第4位	新浦安駅	柏の葉キャンパス駅
第5位	西船橋駅	新浦安駅
第6位	柏の葉キャンパス駅	海浜幕張駅
第7位	蘇我駅	西船橋駅
第8位	市川駅	市川駅
第9位	柏駅	柏駅
第10位	船橋駅	船橋駅



このほかにも～ 市川市をはじめ様々な団体との 連携事業を行ってきました

- ◆情報化市民パートナー育成推進事業運営支援業務委託(市川市)
⇒平18.6.1～平22.3.31
- ◆市川市電子行政サービス窓口支援業務委託(市川市)
⇒平16.4.1～平23.3.31
- ◆市川市公式ホームページ改善市民検討会運営支援業務(市川市)
⇒平19.2.21～平19.3.31

【出向】

- ・市川市 WHO健康都市推進協議会（平成15年～）
- ・市川市 市政戦略室（市川商工会議所代表）
- ・千葉商科大学 地域連携センター事業
- ・行徳まつり実行委員会
- ・市川三番瀬クリーンアップ大作戦実行委員会
- ・市川塩浜第1期土地区画整理事業地権者会

i-Inc、次の20年に向けたビジョン

IF you build it, he will come. ◇自助、共助、公助が織りなす“いちかわ人”の化学反応

人材、組織の成長に寄与し、協働による創造性豊かな地域社会の実現（業の創出）

ビジネスづくり

イノベーションサーカスとは「人、地域や課題(ビジネス機会)を繋げ、DX (Digital Transformation)をはじめとする“知と技法”で奏でるセッション」

場づくり

イノベーションサーカスの醸成基盤。
市民間の交流の頻度と質を高めるコラボレーションの「場」の運営能力を強化する。

「地財地活」 テレワーク・プレイス ：ソフトの価値

情報技術と市民が創造的に「働く場」を整備し、展開するノウハウを強化する

人づくり

課題発見力とIT高度化人材の育成
「しごと」を創り出す力を強め、教育、防災など新たなソーシャルデザインができる市民をつくる

市民の特性、立地の優位性、蓄積された価値を活かした基盤づくり

ご清聴ありがとうございました！